

# 生活者ネットワーク 市長はコロナ後を見据えた 未来のビジョンを指し示せ

後藤 ゆう子  
かとう 涼子

## 市長の謝罪

**意見** 市長から、選挙戦での法定ビラに対する謝罪が示されたことを重く受け止めた。これで信頼回復とはいえないが、市政のために建設的な議論を重ねたい。市長は確認団体の市長ではない。20万市民の市長としての自覚に立った振る舞い、決断を強く求めたい。

## コロナ禍の公共施設

**問** 3度目の緊急事態宣言下で公共施設の閉館状況にバラツキがあった。近隣では閉館している自治体もある中、5月末まで図書館を閉館した理由を問う。

**答** 図書館は市内在住者だけでなく、在勤在学の方など近隣自治体の在住者も利用する。また乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層の利用があり、さらなる感染拡大の防止のため、閉館した。**意見** 図書館は憲法23条の「学問の自由」を始め、教育基本法、社会教育法、図書館法等の法的基盤がある。図書館でのクラスターも聞かない。利用方法を工夫して可能な限り開館を続ける努力をすべきだ。

**問** 図書館の利用者は全利用者の約27%とかなり多い。何か方策はないか。  
**答** 中央図書館の所蔵の一部新刊書や雑誌やCDを他の5館に配置した。子どもへの読書支援として保育園、小中学校、児童館や学童クラブ等へ団体貸出しを行っている。**意見** 放課後子供教室への司書派遣や、車を活用した移動図書館など、本と触れられる機会の検討を求め、子どもの食支援

## 一般質問

叫び 何でお母さんご飯食べんの  
これが現実です

小峰 和美(無所属①)

**問** コロナウイルス感染症に振り回された一年は、一体何だったのか。コロナから仕方がない。コロナを理由に何も出来ない。じゃなくても、何かを考えよう。感染防止対策は手洗い、うがい、マスクのお願いと、そしてワクチン接種だけだ。市独自のマネジメントはないのか。もっと市民に寄り添うならば、職員を動かし、現場を感じ、必要とする施策があってもいいはずだ。**答** 全庁あげての応援体制を組んだ。今後もワクチン接種を着実に進める。**問** コロナで苦しんでいる中小企業、フリーランス、学生やひとり親家庭を守れ。

「なんでお母さんは、ご飯食べんの」三人の子どもを育てる一人親からの投稿。小学生の息子にこう聞かれ笑ってごまかした。「ダイエツト中なんよ」これが現実。**答** 状況は注視、配慮すべき課題は認識している。見守りたい。**問** 卒業式も送別会も修学旅行も学園祭も延期、縮小中止。このような状況で私たち親が何かしてあげれば、きつと誰かに何かしてあげられる優しい大人に育つはずだ。**答** 学校行事のみならず、喜びや感動を味わい成長できるようにする。

## 議会トピックス ②

### 今定例会で可決された決議①

#### 決議とは

議会の意思を表明する行為です。執行機関に対する要望や注意・勧告を示すなど、当該地方公共団体の公益に関する事柄について、広範な問題を取り扱うことができます。

### 令和3年度西東京市一般会計補正予算(第2号)に関する附帯決議

#### 概要

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、一定の要件を満たす生活困窮世帯を支援するために編成された補正予算について、国の制度構築を見据え、国庫補助金の獲得を前提に、国の制度と歩調を合わせ、適切に対応することを求め、いち早く議会として先行可決した。

## ヤングケアラー支援



耐震工事のため閉館中の中央図書館

**問** ヤングケアラーの実態把握について何う。  
**答** 令和元年度に要保護児童などから25人のヤングケアラーを支援につなげた。**意見** 高校生世代は見過ごされやすい。事業者にも周知と研修を行ってほしい。**若者の自立を支える**  
**問** 西東京市には若者世代の課題を所管する部署がない。社会的自立を支えるために、家賃補助や地域での就労支援、ひきこもり者の社会参加の場など全庁的な支援体制がつかれないか。**答** コロナ禍では相談支援を充実し、緊急食料支援を行った。これを機に、切れ目のない若者支援についても課題と捉えていく。

## 議会 NEWS ②

### 政務活動費の公表

#### 令和2年度政務活動費の収支概要

政務活動費は、毎年度、その支出内容について、収支報告書に領収書等を添えて議長に提出します。ここでは、令和2年度に各会派へ交付した政務活動費の収支概要をお知らせします。

令和2年4月～令和3年3月

(単位:円)

支出項目	会派名(会派人数)	自由民主党 西東京市議団 (10人)	西東京市議会 公明党 (5人)	日本共産党 西東京市議団 (4人)	立憲フォーラム (3人)	生活者 ネットワーク (2人)	統一会派みらい (1人) (無所属①)	市民の目 (1人) (無所属②)	市民派無所属 西東京 (1人) (無所属③)	市民と市政 をつなぐ会 (1人) (無所属④)
調査研究費	会派が行う市の事務、地方行政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費									
視察研修費	会派が行う先進地等への視察・研修等に要する経費又は他団体等が開催する視察・研修等への参加に要する経費						2,000			2,000
広報費	会派の調査研究に係る活動、議会活動及び市の政策について住民に報告するために要する経費	365,491		875,336		304,700		144,508	306,565	239,828
広聴費	会派が行う住民からの要望及び意見の聴取、住民相談等に要する経費									
資料作成費	会派が行う調査研究に係る活動のために必要な資料の作成に要する経費				186,480					
資料購入費	会派が行う調査研究に係る活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費	671,161	55,120	22,722	60,000	24,440		125,334		2,800
事務費	会派が行う調査研究に係る活動のために必要な事務用消耗品の購入、事務機器のリース、文書通信(インターネット及びファクシミリ装置を用いて行う通信をいう。)その他事務の執行に要する経費	771,838	150,837	80,893	244,175	93,654		2,200		
交付額		2,400,000	1,200,000	960,000	720,000	480,000	240,000	240,000	240,000	240,000
支出合計		1,808,490	205,957	978,951	490,655	422,794	0	274,042	306,565	244,628
返還額(※1)		591,510	994,043	0	229,345	57,206	240,000	0	0	0

※1 返還額とは、各会派の支出額が交付額を下回ったため、市に返還された金額